

To:

「やまゆり園事件」から10年。

「ザッゼンに生きる」ちからと想像力を

みんなでふくらませる

上映会と語り合いの場

Vol.1

★上映作品：「まひるのほし」（佐藤真監督，1998）

2026年7月25日（土）10時半～16時

喫茶ひやくねず（町田山崎団地名店街内）

～だれでも、いろんなひとが、ザッゼンと、いられるところ～

入場無料（投げ銭歓迎！）要申し込み（定員40名）

From：一般社団法人ザッゼン

## 「まひるのほし」佐藤真監督,1998年



登場するのは7人のアーティストたち。 **〈作品概要〉**  
彼らは、知的障害者と呼ばれる人たちでもある。  
7人の創作活動とそれを支えている暮らしの断片を見つめて  
いると、アートの貌<sup>かたち</sup>がほの見えてくる。  
7人のアーティストの世界を旅しながら、映画はゆっくりと  
自由になってゆく…。



せきね もとし  
**関根幹司さん**

 **ゲストスピーカー**

アートを仕事とする障害者施設づくりの先駆者。作中にも登場する「工房絵」施設長を務めた後、株式会社愉快 studio COOCA を創業。現在は、スタジオクーカを次世代に託し、「いかす平塚農場」（就労継続支援 B 型事業所）のサービス管理責任者として新たなプロジェクトに挑む。



いつかさとし  
**飯塚聡さん**

映像作家・ディレクター。糀屋合同会社代表。番組ディレクターとしてネイチャー・ドキュメンタリーから旅番組、美術番組まで、幅広く手掛ける。2026年、「みんなの、じぶんの、それぞれのイロイロを醸します!」をモットーに、糀屋合同会社を設立。番組制作と自主映像作品の製作・配給を中心に活動をスタート、これまで個人的なテーマとしてきた「障害、もしくは福祉」について真正面から取り組む。映画「まひるのほし」では、憧れの存在であった佐藤真監督の助監督を務めた。

©「まひるのほし」製作委員会,1998年

### タイムスケジュール

- 10時 開場
- 10時半 上映開始
- 12時半 昼食休憩
- 13時半 トークと語り合い
- 16時 終了

名店街内に、中華、もつ鍋、蕎麦、パン、マレーシア料理等、お食事処があります!

喫茶ひやくねずは18時半頃まで営業しています。片付け後、残っておしゃべり可能です!

〈鑑賞サポート〉

日本語字幕付き、「UDCast」アプリによる「音声ガイド」利用可能。

申し込みフォーム

<https://forms.gle/tJ3GQXqrqD8mSYPr6>

※定員になり次第、申し込みを締め切ります。



主催・問い合わせ：一般社団法人ザツゼン

[zatsuzen2025@gmail.com](mailto:zatsuzen2025@gmail.com) 070-5012-8099 (担当 鈴木)

【次回予告】

9月12日(土)「季節、めぐり それぞれの居場所」上映  
ゲストスピーカー：伊藤英樹さん(NPO法人井戸端介護理事長)



### 喫茶ひやくねず

東京都町田市山崎町 2200  
山崎団地名店街内 3-19-104

- JR 横浜線・小田急小田原線「町田駅」よりバスで約15分。バス停「山崎団地センター」下車
- JR 横浜線「古淵駅」よりバスで約10分。バス停「山崎団地センター」下車
- 商店街の駐車場(有料)あります



だれでも、  
いろんなひとが、  
ザツゼンと、  
いられるところ